

報道関係者各位

2019年7月1日

株式会社リンク・プロセシング

リンク・プロセシング、次世代オールインワン端末「Anywhere A9」を7月末にリリース
クレジット、銀聯、電子マネーに加え、QRコード決済を1台の端末で対応可能に
-「りそなキャッシュレス・プラットフォーム」で採用検討中-

株式会社インフキュリオン・グループ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸山 弘毅）の子会社、株式会社リンク・プロセシング（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋 徹弥）は、クレジットやUnionPay（銀聯）、電子マネーに加え、QRコード決済を1台の端末で対応可能な、LTEモバイル通信機能を備えた次世代オールインワン端末「Anywhere A9（エー・キュー）」を7月末に商用リリースします。

本端末は、戦略的業務提携先であるりそなグループ（りそな銀行・埼玉りそな銀行）が提供する「りそなキャッシュレス・プラットフォーム」の端末ラインナップのひとつとして採用に向けた協議を進めています。

キャッシュレス決済の推進を政策目標とした「キャッシュレス・ビジョン」の追い風を受け、日本クレジット協会の統計によると、クレジット決済はこの5年間で年平均9.6%増加し、2018年には66兆円まで拡大しており、日常の支払手段として不可欠なものとなっています。一方で、加盟店においては、改正割賦販売法によるセキュリティ対策の厳格化や、QRコード決済やタッチ決済等決済サービスの多様化といった変化にも機動的に対応する課題に直面しています。

「Anywhere A9」は、クレジットやUnionPay（銀聯）、電子マネーといった既存の決済サービスに加え、QRコード決済やタッチ決済など新たな決済サービスまで、周辺機器を追加することなく1台で対応できます。またLTEモバイル通信機能やレシートプリンタ機能を備えており、テーブル会計や屋外決済にもこの1台で対応が可能となります。さらにOSはAndroidベースのため、既存のAndroidアプリを「Anywhere A9」に搭載することも技術的に可能であり、本端末を軸に加盟店の業務効率化を実現するプラットフォームとしての可能性も持ち合わせている次世代オールインワン端末となります。



※商用版は電子マネーR/W四方にLEDが追加予定

■ 「Anywhere A9」の特徴

1. オールインワン

クレジット（磁気・IC）やUnionPay（銀聯）、FeliCa系電子マネーに加え、QRコード決済やクレジット（タッチ決済）にも対応します。バーコードスキャナーや非接触R/W端末などの周辺機器を追加することなく本端末1台で主要なキャッシュレス決済サービス全てに対応できます。

【決済サービス別対応時期】

業務	ブランド	ゲートウェイ	対応時期
クレジット（磁気・IC）	Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、Discover	LP	～9月末（予定）
クレジット（タッチ決済）	Visa、Mastercard、JCB、American Express	LP	～12月末（予定）
UnionPay（銀聯）	UnionPay（銀聯）	LP	～9月末（予定）
FeliCa系電子マネー	主要各種ブランド	TFPS	～12月末（予定）
QRコード決済（海外）	Alipay、WeChat Pay	INCM・AN・LP	～7月末（予定）
QRコード決済（国内）	Origami Pay、d払い®、PayPay、楽天ペイ（アプリ決済）、りそなウォレット、その他国内主要ブランド	INCM・AN・LP	～7月末（予定）
共通ポイント	dポイント	和多利	～7月末（予定）

※LP：リンク・プロセシング TFPS：TFペイメントサービス

INCM：インコム・ジャパン AN：アダプトネットワークス

※「d払い」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

2. 拡張性と安全性の両立

「Anywhere A9」はAndroidベースのOSを採用しているため、既存のAndroidアプリを搭載することが技術的に可能です。例えば、ポイント管理やCRM・顧客管理、POSレジ・会計や在庫管理、予約管理やシフト管理などの業務アプリを搭載することで、本端末を軸に加盟店の業務効率化を実現するプラットフォームとしての可能性も持ち合わせています。

一方でセキュリティ強化のため、本端末に搭載するモバイルデバイスマネジメント(MDM)アプリが端末利用の制限・解除、インストールできるアプリの管理、アプリの遠隔インストールや削除などの機能を備えています。

また「Anywhere A9」はPCI PTS認証を取得しており、弊社ゲートウェイはPCI DSS認証を取得しているため、PCIに完全準拠している決済ソリューションとなります。

3. 充実したPOSレジ連動インターフェース

大型加盟店などで求められるPOSレジ端末と決済端末間のPOS連動のためのインターフェースも充

実しています。端末本体では、Wi-Fi、USB での接続が可能であり、別売の多機能ベースユニットで RS232（シリアル）、有線 LAN での接続も可能となります。POS レジ連動に必要な API を開発し、POS ベンダーが開発しやすいインターフェースを用意する予定です。POS レジ連動インターフェースは今秋にリリース予定です。

なお本端末に搭載可能なアプリベースの POS レジとは INTENT 連携により POS レジ連動を実現できます。

4. 幅広い接続実績

弊社ゲートウェイは 26 のカード会社・カードブランドとの幅広い接続実績があり、既存の加盟店契約を切り替えることなく、端末だけ「Anywhere A9」へリニューアルすることができます。

【リンク・プロセシング ゲートウェイと接続実績のあるカード会社・カードブランド（五十音順）】
アメリカン・エキスプレス・インターナショナル、イオンクレジットサービス株式会社、SBペイメントサービス株式会社、株式会社エヌケーシー、株式会社オリエントコーポレーション、株式会社クレディゼン、株式会社京阪カード、株式会社ジェーシービー、株式会社ジャックス、株式会社セディナ、天満屋カードサービス株式会社、東急カード株式会社、トヨタファイナンス株式会社、株式会社ニッセンレンエスコート、株式会社ビューカード、株式会社ほくせん、ポケットカード株式会社、三井住友カード株式会社、三井住友トラストクラブ株式会社（ダイナースクラブ）、三菱UFJニコス株式会社（MUFG・DC・NICOS）、株式会社UCS、ユーシーカード株式会社、ライフカード株式会社、楽天カード株式会社

5. 24 時間 365 日対応のサポートデスク

「Anywhere」サービスデスクは 24 時間 365 日稼働のため、加盟店やパートナーからの問い合わせや相談に即時対応できます。

■今後の展開

弊社は、経済産業省による「キャッシュレス・消費者還元事業」における B 型決済事業者として「Anywhere A9」とともに登録申請中です。また、B 型決済事業者の弊社パートナーに対して本端末を提供していく方針です。本事業を活用し、日本のキャッシュレス推進に貢献していく方針です。

■ 「Anywhere A9」スペック

モデル名	Anywhere A9
端末メーカー	PAX Technology Limited
OS	Android7.1.2 版 PayDroid
CPU	アプリ用CPU：Quad-coreCortex-A7, 1.1GHz セキュア CPU：Cortex-M4
メモリ	1GB DDR+8GB eMMC
ディスプレイ	5.0 インチ Super TFT 静電容量式カラータッチパネル、電子署名対応、LED バックライト
ボタン	1×ON/OFF、2×ショートカットキー

人工衛星測位	GPS、GLONASS、BEIDOU
通信	FDD-LTE/TDD-LTE WCDMA/TD-SCDMA/CDMA2000、GSM/CDMA/GPRS、 Bluetooth 4.0、Wi-Fi 802.11b/g/n、2.4GHz、Supports Hotspot
カメラ (スキャナー)	前:30万画素、後:500万画素 AF 1D/2D 読取カメラ
カードリーダー	磁気カード、IC カード、非接触式カード (4×LED)
バッテリー	大容量 Li-ion バッテリー、5250mAH、3.7V
オーディオ	スピーカー、音声認識対応
寸法	L×W×H (mm) : 176.38×78×60 重量 462g (バッテリー含)
外部インターフェース	1×USB Type-C
プリンター	ロール紙幅: 58mm × 40mm
カードスロット	PSAM カード×2、SIM カード×1、MicroSD×1 (最大容量 32GB)
アクセサリ	多機能ベース (オプション) 1.0M USB Type-C ケーブル
動作環境	動作温度: -10~50°C、湿度範囲: 10~93% (結露なし)、保存温度: -20~70°C、相対湿度: 5%~95%
電源	入力: 100-240V AC、50Hz/60Hz 出力: 5.0V、2.0A
認証規格	PCI PTS 5.x、CE、FCC、EMV L1&L2、Visa payWave、MasterCard Contactless、MasterCard TQM、Amex Express Pay、Discover D-PAS、FeliCa、TELEC、VCCI

【リンク・プロセシングの会社概要】

会社名: 株式会社リンク・プロセシング

代表取締役社長: 高橋 徹弥

本社: 東京都千代田区紀尾井町 3 番 12 号 紀尾井町ビル 11F

設立年月日: 2010 年 4 月 1 日

事業内容: クレジットカード等決済センター事業

クラウド型決済センター開発・運営、決済端末開発・提供、加盟店精算業務等をワンストップ提供

URL: <https://www.linkprocessing.co.jp/>

以上

プレスリリースに関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社インキュリオン・グループ コーポレート・コミュニケーション部 真田

Mail: info@infcurion.com

Tel: 03-6272-3924